



Bunkyo Gakuin

文京学院同窓会会報

学校法人文京学園副理事長
文京学院大学経営学部教授

島田 昌和



本学は、一九八七年には既に「Visual Identity」に取り組み、エンブレムマークやBマークなどを制定していましたが、この二十数年の社会情勢の変化のなかで、経営学部の倉嶋准教授から、あらためてVの必要性（デジタル化、マイナーチェンジ）のご提言をいただいております。そのような時、経営学部の伊藤啓輔さん（平成二十一年度経営学部卒）が、卒業制作で「学園Vーハンドブック」を作成し、完成度の高い提言をしてくださいました。学院創立八十五周年を機に実施したUー／Vーのプロジェクトの中で、Vーの整備に大いに役立つことになりました。

Uー／Vーのプロジェクトでは、文京学院らしさとは何か、という問いの答え探しをする事から開始しました。探し始めると、全員が共通で持つ文京学院らしさというものも多くあること、同時に各々が持つ文京学院らしさも多種多様であると言った事が確認できました。プロ

ジェクトとしては、誰もがそれを「文京学院らしさ」と思える言葉、それを見つめるために、キャッチフレーズの公募を実施することになりました。蓋を開けてみると、あつという間の短期間に二百通を超える応募があり、最終的に今安亜由美さん（中学・高校の保護者）の『こここの基点 つながる起点 文京学院』（原案：こここの基点、そして起点に。文京学院）が採択されました。基点を創立年、起点を八十五周年とし、百周年へ向けた未来志向を感じ取れること、キャッチフレーズとして



こここの基点
つながる起点
文京学院



tomosha © 2009

ベースとし

ての覚えやすさ、基点と起点のリズム感の良さが決め手となりました。また、内藤桃香さん（学生）の『ひたむき まえむき おもむき』（原案：ひたむき おもむき まえむきに）が、キャラクターコンテスト賞を受賞しました。文京の教育の中身についても表現し、多くの文京学院らしさをコンパクトに表現している事を選定理由としました。

シンボルマーク、キャラクターは、学

内・学外からシンボルマーク百十二通、キャラクター七十八通の応募がありました。選定の結果、シンボルマークは、大林大輔さん（学生）の『文京ハート』、キャラクターは中西博子さん（学生）の作品に決まりました。文京ハートの選定理由としては、本学の理念をもとに、キャッチフレーズにある「ここ」「つながる」を端的に感じさせ、わかりやすく、シンプルで、力強い矢印に未来（指向、意志）を感じさせる等が挙げられました。キャラクターの選定は、親しみやすさ、かわいらしさ、飽きさせないという点や、おだやかなイメージが「おもむき」に通じ、シンプルで記憶しやすい、オリジナリティがある、シンボルマークとの相性の良さもある等が決め手となりました。その後、キャラクターのネーミングも公募し、二百九十三通の応募の中から、人間学部の綿祐二教授のご提案である『Tomosha』に決まりました。「共に生き、友と生き、世界に灯りをともす人材をつくる」をかけた名前です。

百周年に向けて、キャッチフレーズ『こここの基点 つながる起点 文京学院』、シンボルマーク『文京ハート』、キャラクター『Tomosha』を、長く愛していただければと存じます。

（文責）Uー公募委員会委員長

竹内 秀和

グローバルな 同窓会活動を 目指して！

文京学院大学外国語学部・短期大学
同窓会会長

森山 直美



一九六四年（昭和三十九年）に短期大学が開学し、二〇〇一年文京女子大学外国語学部が開設され今日までに同窓会は同窓生数二万人を超え、母校と卒業生を結ぶ大きな懸け橋となっておりま。一九八八年（昭和六十三）に発足しました同窓会も新旧役員の皆様のご協力のもと活動しております。

二〇〇九年文京学院は創立八十五周年を迎えました。

十月には第四回同窓会総会が開催され、総会にて新会長を拜命致しました。

会員の皆様の情報交換の場として、憩いの場として和やかな会に

したいと思っています。
母校の発展のために皆様とともに、歩んで行きたいと思っています。

二〇〇五年には大学全学部が男女共学となり、二〇〇九年男子初の同窓会会員が加わり力強い活動源となりました。新たな試みとして、同窓会活動に在学中から参加して頂く「サポーター」を起用し、現在二名の学生が参加しており同窓会も賑やかな集いとなりました。今後、交換留学生の皆様の卒業後のご活躍ぶり等を会報紙へ紹介出来るように同窓会が接点となつてグローバルな文京ファミリーの輪を広げて行きたいと思っています。皆様からの提案を積極的に取り上げていくつもりでございますので今後ともご支援、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



わたしたち 現役 サポーター です！



小杉由香さん

- ① 同窓会サポーターとして参加した行事の中で、一番印象に残っていることは、昨年の文京祭での集まりです。昨年の文京祭で、自分の名前を呼ばれ、ご紹介して頂いたときに、改めて自分が、同窓会のサポーターなのだと、確信しました。同窓会室に行つた際に、大学を募つ方々が明るく笑顔で、接してくれるので、嬉しく思っています。
- ② 大学で行われる、大きな行事などに、何が必要があるならば、協力し、参加していききたいと思っています。
- ③ 同窓会が、どのような活動をしているのか、どのようなものなのか、一人でも多くの学生たちに知ってもらえるようにしていきたいです。



佐藤有紗さん

- ① 同窓会サポーターとして、様々な活動に参加させていただき、皆様との出会いの場がひろがり、大変良い経験をさせていただいていると感じております。
- ② これからも機会があれば関わらせていただきたいと思います。
- ③ わたしの友人たちもそうですが、同窓会の存在があまり知られていないように思いますので、同窓会の活動を広く知っていただける様にお手伝いしたいと思っています。

ふたりへの
質問

- ① 同窓会サポーターとしてこれまでに参加した感想
- ② 卒業後同窓会会員として、どのように関わりたいか
- ③ 同窓会活動への今後の要望

毎年恒例の『30kmウォーキング』が平成二十二年五月二十二日(土)に開催されました。

文京学園発祥の地は、本郷キャンパスがある本郷追分です。そこで、本郷キャンパスとふじみ野キャンパスを結び30kmを、交通網の発達した現代、一日位は乗り物を利用しないで動物の本能・人間の基本姿勢とも言つべき立ち歩く(足)だけを頼りにどこまで行けるかチャレンジしてみよう!というコンセプトのもと、学生、卒業生、教職員が一丸となって歩きました。



目指せ!ふじみ野キャンパス!!@本郷キャンパス 総勢255名!

第20回 30kmウォーキング 開催

島田学長、教職員の方々と一緒に



『校友会』の応援を受けて!



1時間頑張りました。@池袋地点

文京学院大学 軽井沢 セミナーハウス 同窓生も利用できます!!

〈利用案内〉

施設概要

- 〔建 築〕鉄筋コンクリート造2階建、収容約100名
 〔宿泊室〕2段ベッド4人部屋24室、ツインルーム5室
 〔設 備〕大研修室兼ラウンジ、セミナー室、和室2室(各8畳)、大浴場、シャワールーム、スキー乾燥室、駐車場他
 〔その他〕テニスコート1面(料金無料/備品付)

利用者の範囲(区分A・B・C)

A	文京学園設置各校在学学生
	文京学園在職教職員(専任・非常勤)及びその同伴家族
B	卒業生及びその同伴家族、在学生の同伴家族
C	学園が特に認める学外関係者(後援会、その他)

利用料金

- 〔宿 泊〕1泊2食付(素泊まり可)
 ①学校行事、ゼミ、クラブ、同好会等公認された団体の

活動で、学園の教育活動の場合

一律 4,600円(小人3,600円)

②①以外の利用

- 区分A: 標準4人部屋 5,600円(小人4,100円)
 ツインルーム 6,600円(小人4,600円)
 区分B: 標準4人部屋 7,600円(小人5,100円)
 区分C: ツインルーム 8,600円(小人5,600円)
 〔ゼミナール室〕無料

アクセス

電 車	東京	長野新幹線 1時間15~30分	軽井沢	タクシー 約8分 1,100円	軽井沢
	練馬IC	関越自動車道	藤岡JCT	上信越自動車道	碓井 軽井沢IC
自動車	約20分				

所在地

長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1019-247

TEL 0267 (48) 0022/FAX 0267 (48) 0033

*送迎バスあり 20名以上・1往復100,000円(1名5,000:往復路各1箇所観光付き)

草軽交通(株) 丸山様 TEL 0267 (42) 2441

申込方法

1. 法人事務局に電話で仮予約
予約先電話 法人事務局施設課 TEL03 (5684) 4819
2. 仮予約後、速やかに総務グループへ本申込み
3. 申込書式: 学内イントラネット軽井沢セミナーハウスのホームページよりダウンロード

<http://www.u-bunkyo.ac.jp/gyoumu>

利用期間

夏季: 7/20~9/30まで

冬季: 2/20~3/31まで

小田島雄志賞をいただき

文京女子短期大学 英語英文学科教A卒業十一回生

深味 純子



この度は格別のご配慮により、小田島雄志賞という名誉ある賞を授与していただき、誠にありがとうございます。

島田輝子学長はじめ、教授の諸先生方、推薦してくださった同窓会の皆さま方に心より御礼申し上げます。最終的にご承認くださった小田島雄志先生にも、心より篤く御礼申し上げます。

在学中から興味を持っていたフランス語の翻訳で本賞をいただけただこと、光栄に思います。翻訳で身を立てることを学生時代から夢見ておりましたが、すぐには実現することは出来ませんでした。いつかチャンスが訪れることを願っていました。

つつ、一般企業で働きながら、アフター・ファイヴにフランス語の学校に通いました。余暇には大好きなシャンソンの歌詞を日本語に訳しておりました。

一九九一年に最初のチャンスが訪れました。シャンソン評論家の大野修平先生に師事することができたのです。師匠から「チャンスの女神の前髪をつかめ」という諺を教わりました。なぜなら女神の後頭部は禿けているからだそうです。その言葉を胸に、地道に翻訳の勉強を続けてまいりました。

一九九六年一月には、サルヴァトーレ・アダモのアルバム「ココ・シャネル」の歌詞を担当させていただきました。その後フランス語圏アーティストの作品を数多く訳せるようになりました。

昨二〇〇九年に、今回の受賞につながりました『ココ・シャネル 時代に挑戦した炎の女』に出会いました。

不安や

迷いなど

数知れず

ありまし

たが、翻

訳という

一つの道

を見失う

ことはあ

りません

でした。

遠回りを

したかも

しれませ

んが、人

生に無駄なことはありませ

んの場合も、すぐに願いが叶ったわ

けではありません。

「強く望めば、願いは叶う」

《Vouloir, c'est pouvoir》というフラ

ンスの諺が「ございます。いつも心

に強く願っていれば、いつかチャ

ンスの女神が微笑みかけてくれま

す。



これから社会に旅立つ皆さんも、自分を信じることを忘れずにいてください。



短期大学六回生

小島 早苗

短大を卒業して四〇年、還暦を迎える年齢になりました。時のたつのは本当に早いものです。幸いにして健康で平凡な一主婦としてパートで働いています。身体が続く限りもう少し働いていきたいと思います。

子供は長女、長男、次女と子宝に恵まれました。長女、次

女は結婚してそれぞれ女の子がひとりずつ生まれました。次女は七月に二人目の女の子が誕生しました。

おばあちゃんになって孫は可愛いものです。今は同じ六回生の友人に誘われ同窓会役員になって十五年が

たちます。違う回生の人達とも、役員会を通じて仲良くなつて学校の行事にも参加をして、又、旅行とかお宅にも訪問させていただいて楽しんであります。すっかり私の人生この仲間が生きがいの一つとなりました。こちらの会ももう少し続けさせていただきたいと思っています。

まだ仕事があるので、趣味の時間などを取ることができないのですが、こ

母、娘で同窓生



れから社会のお役にたつボランティアなどもやりたいと思っています。今の社会情勢はきびしいものがありますが、豊かな老後を送りたいと思います。

短期大学三十九回生

大野 彩乃

都内の学校に通うのに不安もあったので、母が役員をしているという安心

感もあり、母と同じ短大に決めました。二年間という短大の学生生活はあつという間に過ぎてしまいました。でも良き友人にも恵まれ、勉強はあまり得意ではありませんでしたが、楽しい学生時代を過ごしました。心細くなった時には事務の先生にも声をかけていただいで心強かったです。

卒業してからは、地元の車のガラス屋さんに就職しました。そのかわり、地域の消防団のボランティアにも参加しているいろいろな事を憶えました。そこで知り合った人と結婚して家庭を持ちました。子供にも恵まれ忙しい毎日

を過ごしています。

奮闘の先に見つけた！

私のやりたい事

外国語学部三回生

井口 梨花



この五年間を振り返ると、思い浮かぶのは「奮闘」という言葉です。念願の消防官になった私は日々悩み、反省し、何とか一人前になりたい、そう思つて奮闘してきました。災害や救急現場で、誰かの何かのお手伝いができればと選んだ消防官という仕事。最初の半年は、消防学校で現場に即した訓練を行い、その後消防署に配属され、希望していた災害に従事するポンプ隊員・救急隊員になりました。二十四時間勤務です。ポンプ隊員は火災の場合、総重量三十kgの装備を背負つて活動します。男性と比べ、体力の差があることは悔しいですが事実です。何の為に女性のポンプ隊員がいるのかと悩むこともしばしばでした。しか

し、希望して就いた仕事。できることを増やしていこうと決めました。勤務中の夜中に三十kgの装備を背負い走つて体力をつけたり、朝は早く起床して資器材の取扱訓練を行いました。相変わらず毎日もがいている私ですが、昨年緊急自動車の運転資格を取得し、現在は災害の様子を現場から無線で報告する通信担当という仕事を希望しています。

最後になりますが、文京学院大学での恩師の一人、武田修一先生の言葉を心に留めて仕事をしています。

「お給料以上の仕事をする。」



会長歴任者のご紹介



初代会長 吉田 順子

初代会長：吉田順子（仁愛賞受賞）

前理事長島田和幸先生（故）より「同窓会を立ち上げて欲しい」と懇願され多大な労力を尽くし現在の組織編成の基盤を作り、任期中には会報紙を創刊されました。



四代会長 鈴木 康子

二代会長：今田恭子（仁愛賞受賞）

吉田前会長の後を引き継ぎ会員の名簿管理を整える。明瞭活発な聡明な方で同窓会を統率されました。



二代会長 今田 恭子

三代会長：堀井嘉子（仁愛賞受賞）

同窓会立ち上げ時より役員として参加。役員会活動に支障及ぶ時は率先して運営にあたり八面六臂の大活躍でした。又、阪神大震災時には関西在住の卒業生へお見舞いをしました。



三代会長 堀井 嘉子

四代会長：鈴木康子（仁愛賞受賞）

同窓会立ち上げ時より多大な協力者として現在も役員で活躍。会報紙創刊から携わり、同窓会の生き字引と言われ、貴重なアドバイザーの一人です。



右から 山下 泰子先生
島田 輝子先生
六代会長 森山 直美
森田喜代子

五代会長：森田喜代子（仁愛賞受賞）

12年間（6期）最多就任。

学院創立75周年・85周年記念行事に協力。外国語学部と合同の同窓会を立ち上げ、現在の外国語学部・短期大学同窓会の黎明期を築く。朗らかで和合を大切に同窓会の顔として余人をもって替え難いものがありました。現在相談役として同窓会に従事。



五代会長 森田喜代子

六代会長：森山直美（竹森賞・小田島雄志賞受賞）

新会長に就任。大学の発展と同窓会の更なる活動に期待しております。



第1回 2010年7月17日（土）14：00～16：00 文京学院大学本郷キャンパス「サロン・ド・ブンキョウ」にて

顧問：島田輝子先生を囲みおしゃれなひとときを過ごす「おしゃれBunkyo」を山下先生のご協力のもと 外国語学部・短期大学同窓会が中心となり立ち上げました。母校に集い旧交を深め新たな交流の場を提案して行きたいと思います。ゲストの小林栄子先生（美・Japan主宰）のトークに魅了された第1回「あなたの色を探しましょう」は和やかに終わりました。香り豊かなコーヒーと美味しいケーキ・お菓子を頂きながら一人ひとりのカラーアドバイスとイメージ作りを伺いました。

次回開催 共通会場：文京学院大学 本郷キャンパス「サロン・ド・ブンキョウ」

第2回 テーマ「ピンテージきもの リフォームの楽しみ」

日 時：2010年9月10日（金）14：00～16：00

講 師：小林栄子先生

会 費：1,000円（申込期間8月1日～9月7日）

第3回 テーマ「ボジョレー・ヌーヴォーで ココ・シャネルに乾杯」

日 時：2010年11月18日（木）18：00～20：00

トーク：深味純子さん（2010年小田島雄志賞受賞）ピアノ生演奏予定

会 費：3,000円（学生1,000円）（申込期間10月頃を予定）

皆様のご参加をお待ちしております。申込連絡 電話 03-5684-4811

同窓会ホームページにも詳細記載



左より森山会長・山下先生・島田学長・ゲスト小林栄子先生・森田相談役・中田副会長

文京学院大学外国語学部・短期大学 回生早見表 (保存版)

卒業年

短期大学

昭和39年(1964)短期大学開学

昭和41(1966)	1回生
42(1967)	2
43(1968)	3
44(1969)	4
45(1970)	5
46(1971)	6
47(1972)	7
48(1973)	8
49(1974)	9
50(1975)	10
51(1976)	11
52(1977)	12
53(1978)	13
54(1979)	14
55(1980)	15
56(1981)	16
57(1982)	17
58(1983)	18
59(1984)	19
60(1985)	20
61(1986)	21
62(1987)	22
63(1988)	23
平成1(1989)	24
2(1990)	25
3(1991)	26
4(1992)	27
5(1993)	28
6(1994)	29
7(1995)	30
8(1996)	31
9(1997)	32
10(1998)	33
11(1999)	34
12(2000)	35
13(2001)	36
14(2002)	37
15(2003)	38
16(2004)	39
17(2005)	40
18(2006)	41
19(2007)	42
20(2008)	43
21(2009)	44
22(2010)	45

外国語学部

1回生

2

3

4

5

6

7

8

昭和39年はこんな年

- 東海道新幹線開通
- 東京オリンピック開催
- 羽田ー浜松町間にモノレール開通
- ★「恋のバカンス」「アンコ椿は恋の花」がヒット
- ★ベストセラー「愛と、死を見つめて」TBSにてドラマ化

4月 文京女子短期大学同窓会発足

同窓会会報「文英」創刊

文京学園軽井沢セミナーハウス開設同窓会より記念品寄贈

文京女子大学外国語学部開設(4大設立4月入学)

「外国語学部・短期大学同窓会」名称変更(短大からの編入生卒業)

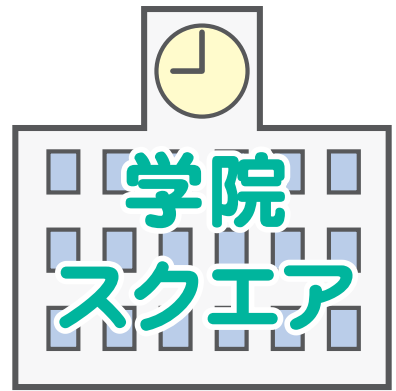
「文京学院同窓会会報紙」名称変更 第1号発行

(共学)

男子初の同窓会会員

5月 学院創立85周年記念「校友会」発足

同窓会活動報告



平成二十一年九月十七日(木)

第七回役員会(月一回)

平成二十一年十月十七日(土)

同窓会総会

平成二十一年十月十七日(土)

十八日(日)

文京祭にてバザーを開催

平成二十一年十二月十一日(金)

同窓会委員(学生)との顔合わせ会

平成二十一年三月十三日(土)

卒業式出席

会長挨拶

平成二十一年四月四日(日)

入学式出席

平成二十一年八月二十六日(木)

『文京学院同窓会会報』第七号発行

Let's talk about ANYTHING!!

昨年カリブ海に浮かぶ島、ハイチにおいて大地震がありました。友人がハイチ人なのですが、地震が起きてしばらくの間は、親戚や友人と連絡が取れないと言ってとても混乱状態でした。私たちの住むこの日本も地震大国。自然現象なので、人間の力では止めたり避けたりすることができません。そんな中、私たちができることってなんだろう。。。

小林 明日香

PRAY. (祈る)

LIVE YOUR LIFE LIKE THIS IS YOUR LAST DAY.

(今日が最後になるかもしれない。だから日々楽しく生きよう)

NO REGRET (後悔の無いように)

SMILE EVERYDAY. (毎日笑顔でいよう)

同窓会ホームページの
アクセス方法が
変わりました



左記学校のホームページを開いて、「校友会」のコンテンツをクリックして、当同窓会のページにアクセスして下さい。

<http://www.u-bunkyo.ac.jp/index.html>

第46回

文京祭

10月16日(土)

17日(日)

副会長

会計

書記

会計監査

常任幹事

相談役
サポーター

～新役員紹介～



森山 直美 (短十五回生)

中田美恵子 (短六回生)

桜井 望 (外一回生)

望月 径子 (短八回生)

中島佐知子 (外一回生)

新井千恵子 (短八回生)

加藤美穂子 (短九回生)

岡部 綾子 (外一回生)

小島 早苗 (短六回生)

石橋 明美 (短九回生)

市川 温子 (外一回生)

鈴木 康子 (短六回生)

鈴木美津子 (短九回生)

小島 敬子 (短十一回生)

上野小由里 (短二十回生)

上山 美奈 (短二十回生)

小林明日香 (外一回生)

川村 直実 (外三回生)

毛利 貴子 (外三回生)

中川 早紀 (外三回生)

森田喜代子 (短九回生)

佐藤 有紗 (在外四年生)

◎毎月第三金曜日 午前十時半～午後三時半
☎〇三・三八一四・一六六一
◎同窓会へのご連絡、お問い合わせは事務局への電話か、葉書でお寄せください。
◎会報紙を海外にも発送致します。

編集後記



★会報紙を作成する際、毎回いろんな人との繋がりが、発見があります。今回も、同じ短大／大学を卒業している人が輝いている様子を知ることが、嬉しいですね。

★ご自身の卒業年と何年生かがすぐに分かるように表を作成し保存版となりましたので、活用していただくと幸いです。

★今後の会報紙向上の為に、ご意見やご感想を是非お寄せくださいませ。【みんなの会報紙】なのでから。

文京学院同窓会会報

第七号 平成二十二年八月二十六日

発行

文京学院大学外国語学部

文京学院短期大学 同窓会

〒113-8668 東京都文京区向丘一丁目十九番一号
電話 〇三・三八一四・一六六一